

第14回琉大未来共創フォーラム

「首里城再興学術ネットワークシンポジウム2022」を開催します。

琉球大学では、学生と教職員、学内と社会を結ぶ交流の場として、学内外の講師による「琉大未来共創フォーラム」を開催しております。

令和元年（2019年）10月31日の首里城の焼失から、やがて3年が経ちます。

沖縄県は令和3年3月に首里城復興基本計画を策定し、首里城の復元はもとより、首里城に象徴される沖縄の歴史文化の復興（ルネサンス）に取り組むという基本方針のもと、様々な関係者と方向性を共有し計画を着実に推進することを表明しました。今年の11月には正殿が着工します。沖縄県立芸術大学は開学以来、伝統芸術の継承と発展に寄与する人材の輩出に貢献する中、継続開催している文化講座・公開講座を通じて沖縄の歴史・文化の理解と普及に努め、沖縄の歴史文化のルネサンスの一翼を担っています。本学は、首里城再興学術ネットワークを立上げ、県内の大学等を核に広範囲な学術ネットワークを構築することにより、教育・研究面で首里城再興に貢献することを目指しています。

そこで、沖縄県、沖縄県立芸術大学、琉球大学の3者が共催し、関係者の協力を得て、昨年度に引き続き、「首里城再興学術ネットワークシンポジウム2022」を開催いたします。

本シンポジウムでは、首里城復興に県、大学、地域の人々がともに取り組んできた研究、教育、地域活動について、口頭発表、基調講演、ポスターセッション、有識者によるディスカッションを行います。詳細は[プログラム](#)をご参照ください。

報道機関各位におきましては、広く県民の方々へ首里城復興への様々な取組みについて報道いただきますようお願い申し上げます。なお、新型コロナウイルス感染症の感染対策の一環として、来場者を把握する必要があることから、フォーラム会場にて取材される場合は、下記申込方法により事前登録を行ったうえでご来場くださいますようお願い申し上げます。

◆ご質問について◆

1部の口頭発表、4部のパネルディスカッションのみ質疑応答を行います。参加していただいている記者の皆様も質問いただけます。ただし、一般参加者の質疑応答も行われますので、そのやり取りには配慮してください。なお、オンライン参加の場合はチャット機能を使用しますので、登壇者へ直接の質問はできません。予めご了承ください。また、質問は、座長またはファシリテーターが一般参加者の質問とあわせた中から選択することから、質問が取り上げられない可能性もありますので、あわせてご了承ください。

記

日時：令和4年11月13日（日）10：30開催（10：00開場）

場所：沖縄空手会館 研修室（〒901-0241 沖縄県豊見城市豊見城 854-1）

講演者：基調講演 河野 俊行 氏

（九州大学法学研究院・主幹教授 イコモス名誉会長） ほか

定員：会場参加50名（Zoom参加500名）

お申込方法：チラシ掲載のQRコード及びURL、また下記のURLから事前登録

<https://forms.office.com/r/SRnAEJBegw>

添付資料：シンポジウムチラシ

以上

詳細はこちら



【問い合わせ先】

琉球大学 総合企画戦略部 地域連携推進課 根間、新城

TEL：098-895-8997

E-mail：chikikaku@acs.u-ryukyu.ac.jp



地域とともに豊かな未来社会をデザインする大学
第14回 琉大未来共創フォーラム

Island wisdom, for the world, for the future.



沖縄県・沖縄県立芸術大学・琉球大学共催

首里城再興学術
ネットワークシンポジウム
2022



歴史文化・サイエンス・教育・まちづくりなど、首里城に関連した多様な研究や取組を共有します。



開催日時:

2022

11/13 SUN

10:30 ~ 17:00

入場無料・事前申込制

〒901-0241 沖縄県豊見城市豊見城854-1

会場: 沖縄空手会館 研修室

定員: 会場参加 50名

オンライン参加 500名

◇プログラム

開会挨拶: 波多野 泉 沖縄県立芸術大学長

第1部: 口頭発表 (演者7組) 10:35~

第2部: ポスターセッション (発表15題)

昼の部開会挨拶: 玉城 デニー 沖縄県知事

空手演武 14:35~

第3部: 基調講演 14:50~

「復元と文化遺産の価値—首里城正殿、ノートルダム大聖堂、そしてウクライナ復興も見据えて」

第4部: パネルディスカッション 15:45~

「琉球文化遺産と首里のまちづくり」

閉会挨拶: 西田 陸 琉球大学長

基調講演 講演者:

九州大学法学研究院・主幹教授

イコモス名誉会長

河野 俊行 氏



詳細は

こちら



協力: 一般財団法人沖縄美ら島財団、NPO法人首里まちづくり研究会、首里染織館suikara

後援: 内閣府沖縄総合事務局、那覇市、一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

問い合わせ先: 琉球大学 総合企画戦略部 地域連携推進課

Mail: chikikaku@acs.u-ryukyuu.ac.jp

※フォーラム前日及び当日のお問い合わせは対応いたしかねますのでご了承ください。

詳しくは



琉大 地域連携

で

検索

お申込みは
こちら

Try Me!



琉大未来共創フォーラム アクセスマップ

バス・モノレールをご利用の方

◆那覇空港からのアクセス

ゆいレール+バスご利用の場合 ※奥武山公園駅で乗り換え

ゆいレール 那覇空港駅	ゆいレール 奥武山公園駅	バス停 奥武山公園駅前	バス停 豊見城公園前
----------------	-----------------	----------------	---------------

- ①ゆいレール：那覇空港直通の「那覇空港駅」から乗車して、「奥武山（おうのやま）公園駅」で下車
- ②路線バス：奥武山公園駅すぐ近くのバス停「奥武山公園駅前」**豊見城（とみぐすく）中学校向け**に乗車【系統番号:101・105】
- ③路線バス：バス停「豊見城（とみぐすく）公園前」で下車
- ④バス停から徒歩5分で『沖縄空手会館』に到着

◆沖縄県立武道館からのアクセス

国道58号線側からバスをご利用の場合

バス停 公園前（高良・小禄・空港向け）	バス停 豊見城公園前
------------------------	---------------

- ①路線バス：沖縄県立武道館すぐ近くのバス停「公園前」**高良・小禄・空港向けに乗車**【系統番号:446】
- ②路線バス：バス停「豊見城（とみぐすく）公園前」で下車
- ③バス停から徒歩5分で『沖縄空手会館』に到着

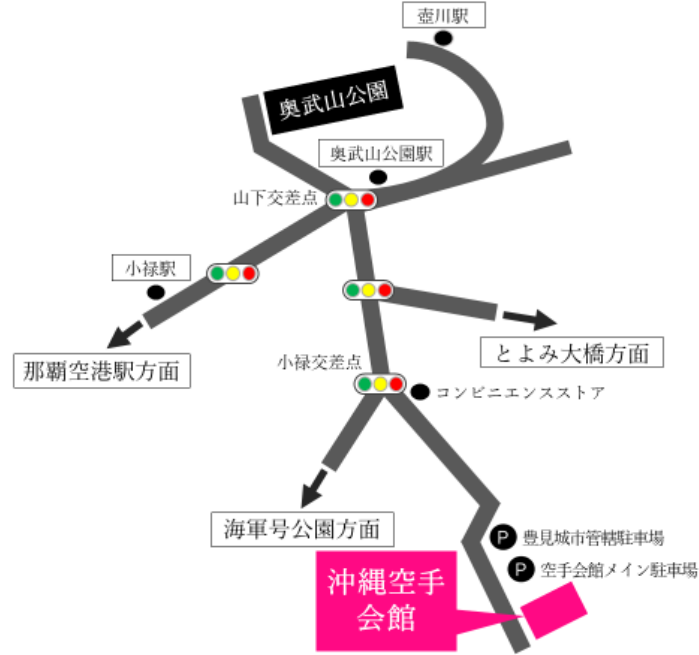
奥武山公園駅側からバスをご利用の場合

バス停 公園前（高良・小禄・空港向け）	バス停 豊見城公園前
------------------------	---------------

- ①路線バス：沖縄県立武道館すぐ近くのバス停「公園前」**高良・小禄・空港向けに乗車**【系統番号:101・105】
- ②路線バス：バス停「豊見城（とみぐすく）公園前」で下車
- ③バス停から徒歩5分で『沖縄空手会館』に到着

車・タクシーでお越しの方

- 県庁から … 車で約10分
 - 奥武山公園県立武道館から … 車で約5分
 - 那覇空港から … 車で約14分
 - 空港自動車道豊見城ICから … 車で約7分
- ※時間帯によっては、遅延が生じる場合があります。



—参加登録・視聴方法—

ご参加までの流れ

- ①下記URL又はQRコードから、お申し込みフォームへアクセスください。
- ②必要事項を記入し、参加登録完了のメールをご確認ください。
- ③当日は、沖縄空手会館またはZoomウェビナーからご参加いただけます。



お手数ではございますが、複数名で一緒にご視聴予定でもお一人ずつウェビナー登録をお願いいたします。

※ご記入頂きました個人情報は本フォーラム開催準備の為に使用いたします。個人情報は、主催関係者を除く第三者に開示・提供することはありません。

ご参加申し込みは下記URLから承ります

お申し込みURL：<https://forms.office.com/r/SRnAEJBegw>

※サイト内必要事項のご記入を宜しく申し上げます。

※申込受付締切：令和4年11月11日（金）17：00迄



〈問合せ先〉
琉球大学総合企画戦略部地域連携推進課
TEL：098-895-8997
メール：chikikaku@acs.u-ryukyu.ac.jp

オンラインにて参加される方へ

◆Zoom アプリケーションをお持ちでない方は、「ミーティング用Zoomクライアント」の事前ダウンロードをお願いいたします。

ダウンロードリンク：<https://zoom.us/download>

◆必要な機材等：
インターネット接続環境、ビデオ視聴ができるコンピュータ端末（パソコン、タブレット、スマートフォン等）パソコン推奨。
※ウェブカメラがなくても参加可能。

第14回琉大未来共創フォーラム 首里城再興学術ネットワークシンポジウム2022

日時：2022年11月13日（日）10:30～17:00
会場：沖縄空手会館（研修室AB）

プログラム

開会挨拶 沖縄県立芸術大学長 波多野 泉（10:30～10:35）

第一部 口頭発表（10:35～12:30）

【歴史文化】

離島からみる首里城の歴史と文化に関する考古学的検討－久米島の港と蔵元を中心に－
琉球大学 国際地域創造学部 講師 主税 英徳

【工芸品】

首里城美術工芸品の現状について～修理と人材育成～
沖縄美ら島財団 総合研究センター 琉球文化財研究室 室長 幸喜 淳
ヨーロッパに所蔵されている沖縄染織品調査について
沖縄県立芸術大学 芸術文化研究所 准教授 新田 摂子

【教育】

首里「瑞泉」環境をSTEAM/SDGs教育に活用するプロジェクト
琉球大学 理学部 教授 古川 雅英

【建材】

首里城正殿復元に向けた首里城瓦に関する調査研究（試作試験）
沖縄県 工業技術センター 環境・資源班 主任技師 花城 可英
未来の首里城等修復材の確保に向けた取組について
沖縄県 農林水産部 森林管理課 主幹 今田 益敬

【まち】

首里杜地区のまちづくりについて－新・首里杜構想による歴史まちづくりの推進－
沖縄県土木建築部首里城復興課 主任技師 宮下 草伸

昼休憩（12:30～13:30）

第二部 ポスターセッション（対面のみ 13:30～14:30） ※抄録はwebにて公開

【計画】

首里城再興学術ネットワークの紹介
琉球大学 研究企画室 特命教授 昆 健志

【工芸品】

首里城美術工芸品の現状について～修理と人材育成～
沖縄美ら島財団 総合研究センター 琉球文化財研究室 室長 幸喜 淳
ヨーロッパに所蔵されている沖縄染織品調査について
沖縄県立芸術大学 芸術文化研究所 准教授 新田 摂子

琉球紙を含む和紙の繊維形状に着目した数理解析と持続可能な研究エコシステムの開発
琉球大学 理学部 助教 小林 理気

【教育】

修学旅行生がWeb上で学べる「沖縄の伝統工芸」学習プログラムの開発
琉球大学 教育学部 教授 杉尾 幸司
首里巡検「首里の世界遺産・史跡学習」の紹介
沖縄県立首里高等学校

【建材】

首里城正殿復元に向けた首里城瓦に関する調査研究（試作試験）
沖縄県 工業技術センター 環境・資源班 主任技師 花城 可英
未来の首里城等修復材の確保に向けた取組について
沖縄県 農林水産部 森林管理課 主幹 今田 益敬

破損瓦の機械的性質と高強度セラミックスへの再利用について
琉球大学 工学部 准教授 神田 康行

首里城研究の国際・学術的研究成果とオープンサイエンスの構築
琉球大学 島嶼地域科学研究所 講師 山極 海嗣

首里城正殿再建に使用する県産木材の基準強度評価プロジェクト
琉球大学 工学部 教授 カストロ ホワン ホセ

【まち】

首里杜地区のまちづくりについて－新・首里杜構想による歴史まちづくりの推進－
沖縄県土木建築部首里城復興課 主任技師 宮下 草伸

第14回琉大未来共創フォーラム 首里城再興学術ネットワークシンポジウム2022

プログラム

昼の部・開会挨拶 沖縄県知事 玉城 デニー (14:30~14:35)

空手演舞 (14:35~14:50) 剛柔流 東恩納 盛男 先生、上地流 仲程 力 先生

第三部 基調講演 (14:50~15:35)

復元と文化遺産の価値ー首里城正殿、ノートルダム大聖堂、そしてウクライナ復興も見据えて
九州大学 法学研究院 主幹教授 河野 俊行

休憩 (15:35~15:45)

第四部 パネルディスカッション (15:45~16:55)

学術ネットワークの役割 ～琉球文化遺産と首里のまちづくり～

河野 俊行 (九州大学 法学研究院 主幹教授)
下地 芳郎 (沖縄観光コンベンションビューロー 会長)
森 達也 (沖縄県立芸術大学 附属図書・芸術資料館 館長)
高嶺 賢巳 (沖縄県 土木建築部 参事)
平良 斗星 (NPO法人 首里まちづくり研究会 副理事長)
いのうえ ちず (首里染織館suikara 女将)
木暮 一啓 (琉球大学 理事・副学長：ファシリテーター)

閉会挨拶 琉球大学長 西田 睦 (16:55~17:00)